

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 農業ビジネス支援課  
 担当名: 販売対策・6次産業化担当  
 内線: 4107 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B12	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備支援事業			一般会計	農林水産業費	農業費	食品流通対策費	海外新規販路対策事業費		
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	なし			針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール		
						分野施策	1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット		
<p>1 事業概要</p> <p>農林水産物・食品の輸出に当たっては、各国が食品衛生、動植物検疫など様々な観点から輸入規制や条件を設定しており、輸出事業者は相手国の基準や海外ニーズに対応した施設及び体制の整備が必要である。                  こうした課題に対応するため、HACCP等の基準を満たすための施設の改修及び施設、機器の整備等に対して支援する。</p> <p>食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備支援事業                  見込んでいた補助団体の採択がなくなったことによる減額                  △7,520千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容                  食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備支援事業 7,520千円                  農林漁業者や食品製造事業者が、輸出先国の政府機関が定める輸入条件（食品衛生、動植物検疫等）やHACCP、有機JAS等の基準を満たすための対応、ロット数の確保などの輸出先のニーズに対応するための施設や機器の整備及び体制整備を支援する。</p> <p>(2) 事業計画                  県を通じて農林水産省が実施する要望調査に基づき、採択事業者を決定、補助金の交付を行う。</p> <p>(3) 事業効果                  輸出先国の基準や海外ニーズに対応した施設及び体制を整備することにより、農林水産物及び食品の輸出促進が見込まれる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況                  農林水産省及び農政局と連携し、事業の適正執行を図る。</p> <p>(5) 補正予算の概要                  見込んでいた補助団体の採択がなくなったことによる減額</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>農林水産物・食品輸出促進対策整備交付金                  (国1/2, 県0, 事業者1/2)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.4人=3,800千円</p>										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△7,520	△7,520						0	0	
現計額	7,520	7,520						0		

## 事業内訳書

事業名	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備支援事業		
単位事業名	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備支援事業	予算額	△ 7,520千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△20	—	見込んでいた補助団体の採択がなくなったことによる減 △20千円
負担金、補助及び交付金	△7,500	—	見込んでいた補助団体の採択がなくなったことによる減 △7,500千円
合計	△7,520	—	